



淨土宗松風靈山  
**応声教院**

お・しょうきょういん  
Ōshōkyōin



徳川秀忠建立の重要文化財の山門と石段、鐘楼

応声教院には、60年に一度咲くと言われる「龍舌蘭」があります。石段左下に5mの高さで咲き誇ります。今度見られるのは…。



大頭龍神社



Daitōryū Shrine

悪疫鎮護の祭神大物主命(おおものぬしのみこと)を祀り、延暦11年(792年)に創建されたと伝えられますが、天正2年(1574年)高天神城攻防のときにすべて焼き尽くされ、勧請のいきさつなどは詳らかではありません。現在の拝殿は宝曆13年(1763年)、本殿は文化11年(1814年)の建築で、文政7年(1824年)に建立された青銅の大鳥居によって広く知られています。この鳥居は、青銅づくりとしては遠州最大で菊川市の指定文化財になっています。高さ6.0m、幅は笠木の部分で7.5mもあります。

毎年8月の第4日曜日が例大祭で、今では数少なくなった縁日の露店で賑わいます。

永寶寺

真言宗瀧生山  
えいほうじ

